



# ワークライフバランスを徹底して 一人ひとりの資質向上を目指す

## 社会福祉法人 大分県福祉会

大分県大分市顕徳町1丁目13-17

業 種：社会福祉  
従業員数：男性 28名、女性 169名

### 子育てから 介護へのサポートまで 世代に応じた制度づくり

私たち「大分県福祉会」は、2施設  
の保育園のほか児童養護施設、障害  
者支援施設、障害児入所施設、母子  
生活支援施設という5カ所の施設  
をもっています。保育園は日勤です  
が、施設は宿直勤務も避けられない  
ため、以前は結婚や妊娠を機に退職  
を選択する職員がほとんどでした。  
また3～4年前までは、育休を取得  
しても子どもが保育園に入所でき  
ない場合、そのまま退職というケー  
スも多くありました。

そういった事例もふまえて当福  
祉会では子育てをしながら働きや  
すい職場づくりを目指し、子どもの  
年齢に応じた宿直勤務免除や、2年  
間の育休後も保育園入所が決まら  
ない場合は育休を小学校就学前ま  
で延長可能にし、復帰に向けての教  
育プログラムを週に2日ほど組み、  
非常勤勤務と同じ手当と交通費を  
支給する制度を整えてきました。  
職場復帰後も、年次有給休暇以外  
に、親子遠足や保育参観といった行  
事の際に取得できる育児目的休暇  
制度や、急な病気などの際に利用で  
きる育児看護休暇を設けています。  
こちらは年に5日間取得でき、1日  
単位でも時間単位でも可能ですし、  
2人以上の子どもをもつ場合は  
10日間取得でき、職員も積極的に活  
用しています。

### キャリア支援や資格サポートが モチベーションアップに

ひとりでも多くの職員に、能力  
を活かして長く働いてもらうため  
には、モチベーションアップも欠  
かせません。当福祉会では独自の  
登用制度を取り入れており、一般  
職の上にチーフ、サプリーダー、  
リーダー、主任、次長、そして施設  
長とさまざまな段階の役職があ  
り、現在は施設長の5名のうち3  
名が女性です。トップに立つため  
には当然すべての施設を経験して  
おく必要がありますので、主な勤  
務先に3～5年勤めた後は1週間  
他の職場を経験してもらい、適性  
や要望を見ながら勤務先を選び、  
キャリアを積んでもらいます。  
そのほかにも一度勤務した職員  
が、夫の転勤や妊娠などでやむを得  
ず退職をしたという場合でも、また  
環境が整って本人の意志があれば  
再雇用を進めており、退職前の等級  
にプラスした等級からスタートで  
きるようにしています。また資格取  
得のバックアップ制度もあり、意欲  
がある職員が社会福祉士や臨床心  
理士、介護福祉士などを取得した  
際、1等級上がる優遇制度も設けて  
います。

### 職員の自己実現を重要視

さまざまな事例を受け止めた試  
みの結果として、昨今の保育士不  
足という現状の中で、職員の職場  
定着率が高まり、昇進昇格を目指  
す職員が増えているのは嬉しい事  
実です。

私たちが理念としているのは、  
仕事に没頭するだけではなく、ワー  
クライフバランスと職員の自己実  
現です。働く環境にゆとりをもつこ  
とで、読書をし、旅に出て、友人と過  
ごす時間をもって欲しいと常々伝  
えています。そうしたことで生まれ  
る心の余裕や自由な発想が、職場で  
接する子どもとの時間にもプラス  
になると考えています。

## 女性活躍推進 宣言

子育てをしながらより働きやすい  
職場づくりを目指します。

- ◆ 育児目的休暇制度を周知し、看護休暇等時間単位の取得を促進するとともに、休暇が取りやすい職場づくりに努めます。
- ◆ 産休・育児休業後キャリアダウンしない体制を構築します。
- ◆ キャリアアップ制度を充実します。
- ◆ 平成30年度から新規採用者の年休付与時期を前倒します。
- ◆ 平成33年から定年年齢を順次繰り下げます。
- ◆ 引き続き女性管理職の登用を促進します。

